

令和8年10月

# 令和 8 年度11月補正予算案

補正後予算

5,849 億円

# 11月補正予算額（一般会計）

221 億円

## 通常補正等

141 億円

- 物価高騰対策 : 62 億円
- 通常補正 : 77 億円
- 災害復旧 : 2 億円  
(R8年6月、7月の大雨被害の復旧関係)

## 人件費の補正

※人事委員会勧告を踏まえた補正

34 億円

## 財政的な補正

46 億円

- 税関連の支出 : 34 億円
- 県債管理基金積立 : 12 億円

# 物価高騰対策

# 物価高騰対策として、切れ目なく支援

R7.11月追加補正～R8.9月補正

重点支援地方交付金（国のR7総合経済対策）を活用し、**145億円（延べ81事業）を措置**

きめ細やかに網羅的に

今を支え、未来を拓く

佐賀ならではの支援

## 生活者支援 （24億円）



### 主な事業実績

#### プレミアム商品券事業

11万人、5.8億円の支援  
さらに商店街等を通じ0.9億円支援

#### 家庭用LPガス支援

19万人、2.3億円の支援

#### 高校生向け支援

1.5万人、1.4億円の支援

## 事業者支援 （産業・農林水産業） （90億円）



#### 生産性向上に関する支援

950社、21.5億円の支援

#### 燃料費等に関する支援

4,100社、8.3億円の支援

#### 農業者への気候変動対応支援

440戸、16.6億円の支援

#### 県内宿泊者の誘客支援

9万人泊、2.2億円

## 福祉支援 （29億円）



#### 生産性向上に関する支援

280施設、3.1億円の支援

#### 老人クラブに対する支援

820団体、2,000万円の支援

#### 医療・福祉・保育施設支援

4,600法人、14.5億円の支援

#### CSOを通じた支援

820団体、2.1億円の支援

## 文化・スポーツ支援 （2億円）



#### 学校での文化芸術鑑賞支援

60校、2,000万円の支援

#### 文化芸術会員支援・チケット補助

2,000人、1,000万円の支援

#### 小中高アスリート遠征支援

400人、400万円の支援

その他、様々な事業を実施中

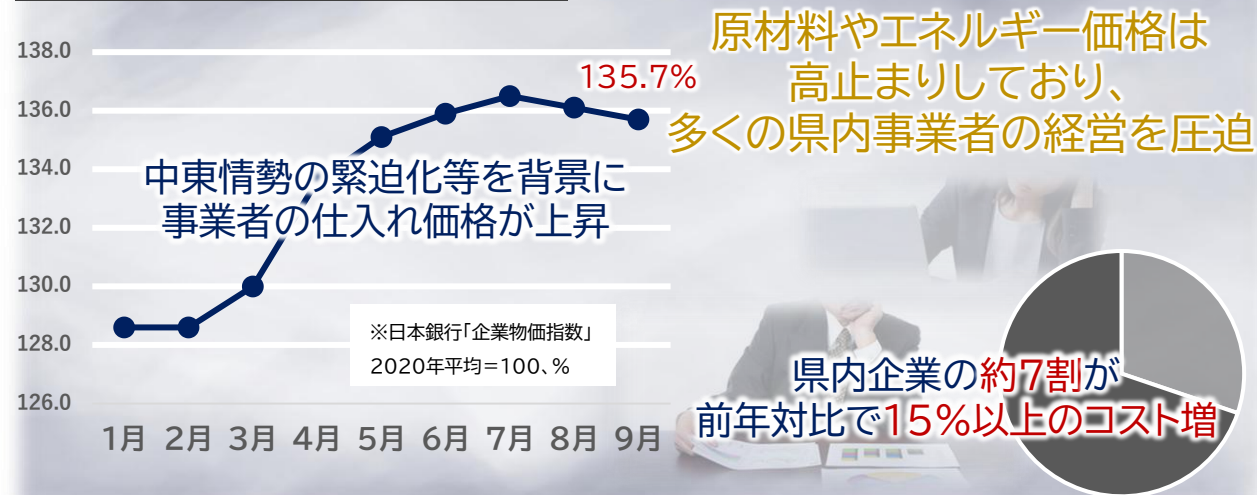
## 物価高騰対策 中小事業者支援「さが“つなぐ”資金2026」

R8:59.6 億円

債務負担行為:4,500万円

## 物価高騰が続くなか、事業者の資金繰りを強力に支援

## 物価高騰の状況



## これまでの県の支援

7/1~

制度融資の中に

中東情勢対応緊急対策資金 創設

10/16時点

申込件数:985件

申込金額:約145億円

幅広い業種で  
多くの事業者が活用

高い資金ニーズに対し、引き続き支援が必要

そこで

制度融資全体の新規融資枠を150億円から**350億円に大幅拡大**

増額

中東情勢対応緊急対策資金

さが“つなぐ”資金 **2026**

- ・融資限度額 3,000万円
  - ・利率 1.3%
  - ・保証料率 0.2%
  - ・貸付期間 3年以内
- 事業者負担 1.5%  
九州各県で最低水準

借入の  
負担を軽減

【予算内訳】

- ・預託金 59億円
- ・信用保証料の補助 0.6億円
- ・損失補償(債務負担行為) 4,500万円

## 活用した事業者の声

製造に必要な原料が高騰し、資金繰りに困っていた。金利が上がるなか、利用しやすい利率で渡りに船だった。(製造業)

必要な資材の値上がりによるコスト増の中、本資金の月々の返済は利払いのみで負担が少なく、余裕が持てた。(建設業)

資金繰りを強力に支援し、事業を未来へつないでいく

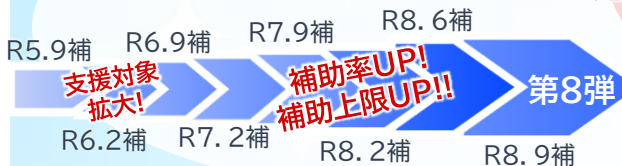
これまで、持続的な賃上げのため  
企業の生産性向上を支援

支援事業者数は

延べ1,996事業者

事業者の

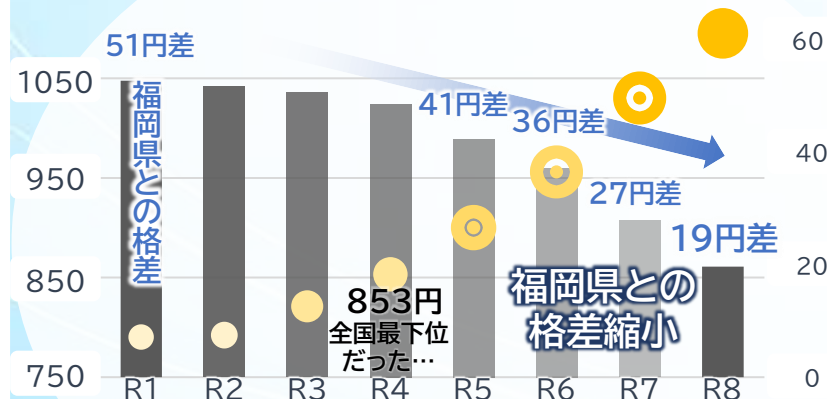
投資総額は  
約47億円



佐賀県の最低賃金

1,030円から65円UP

1,095円に



| 佐賀     | 福岡     | 山口     | ... | 神奈川    | 東京     |
|--------|--------|--------|-----|--------|--------|
| 1,095円 | 1,114円 | 1,101円 | ... | 1,279円 | 1,280円 |

19円

13円

1円

そこで第9弾!

NEXT賃金UPプロジェクト

2.0億円

中小企業向け

生産性向上を支援  
上限: 400万円

賃上げ率で  
補助率最大  
3/4



AIカメラ導入で  
生産効率UP

従業員がいない事業者にも

生産性向上を支援  
上限: 120万円

補助率  
2/3



設備導入で  
新サービスを提供

継続

賃金UP支援チーム

関係機関が結集し、  
県・国補助金の紹介  
申請事務のサポート  
課題解決に向けた支援



などを実施

障害福祉事業所

0.3億円

これまで、

障害者の工賃UPのため、  
生産性向上を支援



支援事業者数は延べ

324事業者

作業効率が向上し、  
新たな受託業務に対応でき、  
工賃向上につながった



さらなる工賃UPのため

第5弾!

障害福祉事業所向け補助金

生産性向上を支援、工賃UP促進  
上限: 50万円

補助率  
10/10

賃上げを支援し県内経済の好循環をつくりだす

# 通常補正分 主な個別事業

新規

# 「人づくり大県さが」教育内容の充実

令和8年度11月補正予算案

基金積立

61.9 億円

R8:2.0 億円

債務負担行為:1.5億円

国からの交付金

61.9 億円

高校教育改革を先導する4つの拠点を整備

教育は人づくり

佐賀の未来を担う子どもたちを育む  
誇りある学びの場が創られるよう

ソフト・ハードの両面で施策を推進

文科省 高校教育改革  
N-E.X.T.ハイスクール構想  
4校すべて採択

新規

1

## 佐賀工業高校

未来の地域産業を支える人材育成拠点を整備

R8:3,800 万円

- ✓ AI、IoT、ロボット等を活用した、試作品の制作等を行う実習棟の設計
- ✓ AI、先端技術の教材作成、カリキュラム策定



2

## 武雄高校

文理融合型の理数探究拠点を整備

R8:1,000 万円

- ✓ AIや先端機器を活用した探究拠点の設計
- ✓ 理数探究基礎の教材作成、カリキュラム策定



3

## 佐賀商業高校

地域産業の価値創造を担う人材育成拠点を整備

R8:400 万円

- ✓ 企業とのワークショップ等を行う実習棟の設計
- ✓ 大学や企業と連携したPBL等の教材等作成、カリキュラム策定



4

## 白石高校 商業科キャンパス

多様な学びデザインセンター(仮称)  
ICTを活用した「多様な学びの提供」拠点を整備

R8:1.5 億円

- ✓ 仮設スタジオネットワーク整備、遠隔配信センターの設計
- ✓ 配信・受信のための情報通信機器購入



継続

## 「人づくり大県さが」教育環境の充実

4.4 億円

継続

## SCHOOL\*COOL プロジェクト

3.0 億円

暑さに負けない学習環境へ 熱中症対策を着実に実施

すべての県立学校体育館で  
スポットクーラー整備× 2台配置  
(51棟)

10月30日に整備完了予定

## 本格空調設備の設置

まずは体育館の稼働率が高い  
高校3校で整備  
(佐賀北、唐津南、佐賀商)

11月に設計完了予定

## 本格空調の整備

整備スケジュール

R8.4

設計委託

11月補正

工事費の計上

R9.9

供用開始予定

整備後、効率的な運用を検証

- ・空調の効果的な活用方法
- ・カリキュラムへの反映
- ・学校運営への活用

継続

## 県立高校エレベーター整備事業

1.4 億円

学びたい誰もが、安心して学べる、やさしい学校へ

これまで

県では、生徒の状況を踏まえて、必要な学校から  
順次エレベーター整備、段差解消などの  
合理的配慮を速やかに実施

今回

佐賀農業高校で新たにエレベーターの設置工事を実施

整備スケジュール

R8.7

設計委託

11月補正

工事費の計上

R9.9

供用開始予定



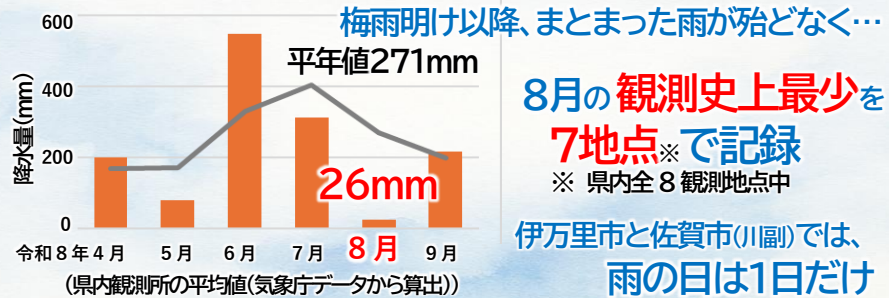
子どもたちが安心して学べる環境づくりを推進

新規

## 伊万里・有田地域 渇水対策パッケージ

8,700 万円

## 今年の降雨状況



## 特に、伊万里・有田地域は渇水により…

水田水枯れ  
(伊万里市)

## 「減圧給水」実施

伊万里市(32年ぶり) 有田町  
9/15~9/30 9/7~継続中こし  
稲の枯死  
(有田町)みやこがわち  
都川内ダム  
(伊万里市)

水位低下

竜門ダム  
(有田町)

水位低下

- 大きな河川などの水源が少ない
- ため池等に依存

⇒かんばつの影響を受けやすい

農業用水の確保が厳しかった伊万里・有田地域を中心に、緊急的に対策

新規

## 河川浚渫事業(渇水対策)

## 河川の浚渫

取水環境を改善



取水口上流の堆積土砂撤去

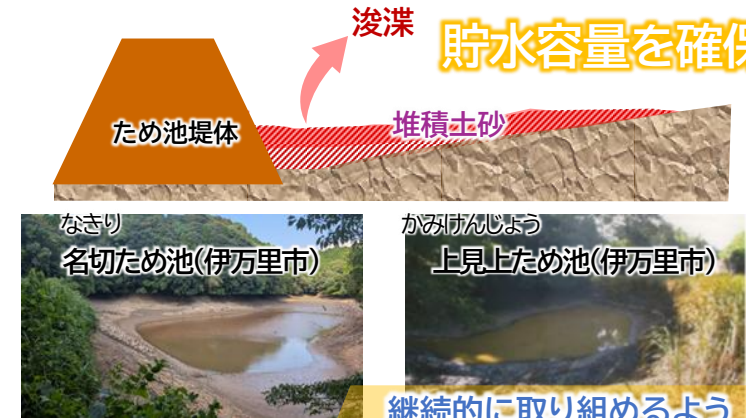


新規

## 農業用水確保緊急対策事業

## 農業用ため池の浚渫

貯水容量を確保



さらに、未来への備えとして

## 地下水活用を調査

地質調査の結果等を基に、  
地下水の状況を解析  
⇒ マップで見える化かんばつ発生時の  
迅速な対策につなげる  
(井戸設置)

園芸団地にも活用

# 新規 酒米新品種「さగాなみ」プロモーション事業

600万円

さగాなみ

ブランド米  
「さగాびより」を  
祖母に持つ  
唯一無二の系譜

高温に強く、収量が多い  
大粒で、割れにくい  
稲が短く、倒れにくい

10月11日～収穫、試験醸造を経て、  
来春新酒デビュー

## 「さగాなみ」を佐賀酒の未来を担う酒米へ

開発ストーリー  
を伝える  
(コンセプトムービー)

- ・ 常識にとらわれない挑戦  
「酒米は酒米の系譜から」という常識からの脱却
- ・ 未来を予測した研究開発  
気候変動など未来を見据え、9年前から進めてきた品種開発

「さగాなみ」の  
ブランド化

佐賀酒ファンに  
素晴らしさを  
届ける

酒販店、飲食店でのPOP制作  
「さగాなみ」を知る機会を創出

「さగాなみ」に  
触れてもらう

酒蔵と連携し  
酒蔵ツーリズム®などでPR

佐賀酒の未来を担う『さగాなみ』をブランド化し、佐賀酒に新たな価値を創出



新規

地域  
未来戦略

## コスメ産業地域クラスター推進事業

3,000 万円

Since 2013

## SAGA コスメティック構想

R9  
3/2・3コスメ国際フォーラム2027  
in SAGA

コスメビジネスの拠点都市へ

SAGA 国公立大学初!  
コスメティックサイエンス学環 新設佐賀大学  
コスメティックサイエンス学環入試倍率  
11.3倍

自然由来原料の供給地

コスメ産業の集積

県内各地に新たに  
17社の企業立地

63億円

化粧品生産額  
2.2倍

2014

2024

141億円

8月28日

さらにこのたび、佐賀県のコスメ産業が

国が地域未来戦略で推進する計画として選定

国の支援を活用し、コスメ産業クラスター形成をさらに推進

国内外市場で競争力を持つ産業集積地へ



そこで、クラスターの成長を加速させるため

新規

新たな投資創出・取引の拡大

JCCと連携

## 1 クラスターをPRするコンテンツの制作

➡ 製造・原料供給・検査分析・共同研究体制などの強みを伝える素材を制作

## 2 国内外に向けたクラスターの情報発信

➡ 業界誌やデジタル媒体を活用した情報発信

## 3 コスメ国際フォーラムへの海外バイヤー・メディア招致

➡ 海外との接点を形成、アジアを代表するコスメビジネス拠点都市に

クラスターの強みを発信し、ビジネス機会を創出

新規

佐賀県産コスメ原料の供給拡大

最新の  
コスメ原料の  
ニーズを調査栽培・加工  
の条件確認栽培を  
具体化

生産者の所得向上

地域未来戦略を追い風に、さらなる成長へ



増額

# 伊万里港コンテナ助成事業

2,400 万円

アジアのゲートウェイ 国際貿易港 IMARI



令和6年～ 伊万里港振興会  
民主導で取組を加速！！



需要拡大に対応し、地元の頑張りをさらに後押し！

増額

## 伊万里港コンテナ助成事業

1

新規荷主の輸送経費を軽減！  
トライアル 助成

補助率  
1/2  
最大  
100万円

2

新規荷主を開拓する物流業者を支援！  
集荷 助成

コンテナあたり  
最大  
2万円

3

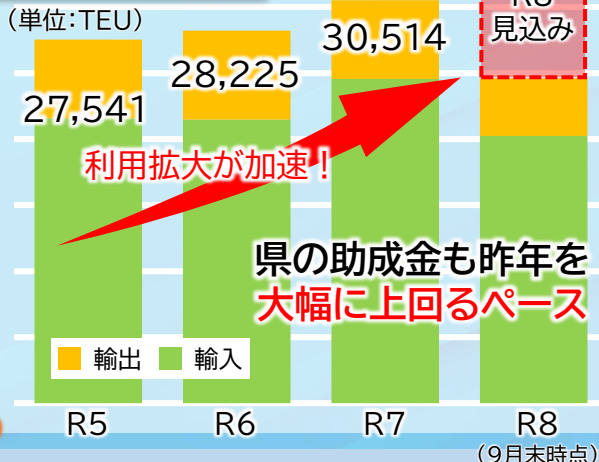
輸出入を行う取引量を増やした荷主を支援！  
東南アジア・台湾 コンテナ 助成

コンテナあたり  
最大  
5.4万円

需要を引き出し、伊万里港の更なる飛躍につなげていく

振興会がポートセールスで伊万里港をアピール  
利用者・コンテナ貨物量は着実に拡大中！

コンテナ貨物取扱量



⇒ 新たな荷主獲得につながっている

# 効率的な社会資本整備の推進

債務負担行為

52 億円

## 国の予算編成の変化

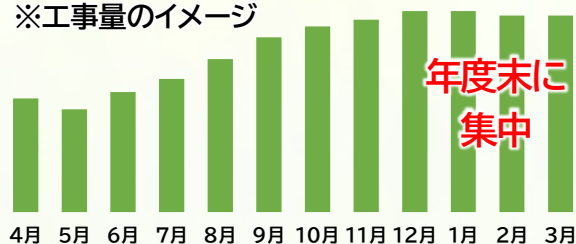
これまで

当初予算 + 補正予算  
⇒ 工事時期が分散

R9年度予算

恒常的な施策は当初予算に一本化  
⇒ 工事時期が集中

※工事量のイメージ



事業の効果的な執行に支障

- ・ 工事の不調不落
- ・ 効率低下や工期遅延 など

債務負担行為を設定し工事量を平準化

効率的に社会資本整備を推進！



# その他 主なもの

## 6.9 億円

### 医療・福祉

#### 2.5 億円

#### 生活保護医療扶助費

生活保護法に基づく、生活保護受給者への医療扶助の給付

#### 2.5 億円（国庫3/4）

### その他

#### 4.4 億円

#### 熊本地震被災地支援

熊本地震の被災地への災害派遣福祉チームなどの現地活動費の精算

#### 0.5 億円（一般財源）

#### 国庫返納金

国庫事業の精算

#### 0.5 億円（諸収入＋一般財源）

#### 県食肉センター牛処理施設の改修

食肉処理を行う作業台の改修

#### 0.3 億円（県債）